和田製材の兄弟を勝たせろ！

不景気！不景気！不景気！
だが不景気はお互様だ。
資本家は景気のよい時は儲けを独り占めにし、悪くなると、ハイ佐様ならで、不景気の重荷は全部背負はされる。
労働者だって人間だ！
いくら不景気だからと云って大事の首を、大根でも切る様にスパスパ切られたり、さもなくてさえ食へない上に賃銀を切り下げられて黙ってゐられるか！

今日の和田製材の場合がそうだ！

だから俺達は首を切られた職工の復職と、職工達が今後首を切られた時の手当を制定を要求したのだ。このあたりまへの要求に対して工場主は乱暴にも全部はねつけて了った。
永年汗水流して工場主のために働らいた労働者が十両や二十両の涙金でおっぽりだされて、この不景気に一体何處へ行くのだ！

ストライキは労働者が自身の生活をまもる当然の権利だ！！

工場主の横暴に対して和田製材の職工達は止むなくこの最後の手段に訴へたのだ。
すべての労働者、すべての町民は和田製材の兄弟を援ける階級的道徳的義務がある。

和田製材の兄弟を援けろ！

横暴な工場主を打ちこらせ！

一九三一・七・五　日本労働組合親聯合
和田製材争議団
横浜市中区高島町三ノ一八番地